

## 山形市小中学校施設整備方針等策定支援業務公募型プロポーザル 質問回答書(令和6年4月25日時点)

No.	質 問	回 答
例1	<p>「仕様書の業務」と併せて提案を求める業務※の取扱いの違いは何か。</p> <p>※「老朽校舎の整備手法調査業務」と「山形市小中学校施設長寿命化計画改訂業務」のこと</p>	<p>今回のプロポーザルは、仕様書に記載の業務の優先交渉権者を選定するものです。この委託業務の上限金額は6,820,000円です。</p> <p>併せて提案を求める業務は、今回のプロポーザル(仕様書の業務)の範囲外ですが、今後市が関連業務として実施を予定しているものです。今回のプロポーザル(仕様書の業務)に深く関連する業務であるため、その手法等についても併せて提案を求め、審査の対象とします。ただし、今回のプロポーザル(仕様書の業務)の受託者に、これら関連業務の随意契約を約束するものではありません。</p>
例2	<p>「仕様書の業務」と「併せて提案を求める業務」の業務委託期間はいつまでか。</p>	<p>併せて提案求める業務の調査結果を仕様書の業務に反映させることとしているので、両業務とも令和7年3月末までとなります。</p> <p>ただし、選定された優先交渉者と契約期間について協議することは可能です。</p>
例3	<p>「仕様書の業務」を受託した場合、「併せて提案を求める業務」についても随意契約が可能か。</p>	<p>随意契約を約束するものではありません。</p> <p>ただし、双方の業務の企画提案が優れており、併せて実施した方が効果的にも効率的にも、また費用面でも明らかに優れている等、随意契約の要件を満たすと考えられる場合には、随意契約に向けた協議を行います。</p>
1	<p>■資料名及びページ番号:「実施要領」1ページ下から8行目</p> <p>「調査内容:校舎等の耐力度」は、第四小学校、第十小学校の簡略耐力度調査を実施することで宜しいでしょうか。</p> <p>その場合、両校とも全棟の調査を実施するのでしょうか。</p> <p>また、耐震診断時に実施された水平耐力、コンクリート圧縮強度、中性化等の耐力度調査に必要なデータ等は提供いただけることで宜しいでしょうか。</p>	<p>校舎等の耐力度についての調査は、実施要領に記載の「最適な整備手法」を決定するために必要な調査のご提案をいただけることを期待しています。</p> <p>また、耐震診断時のデータについては、本市が所有し提供可能なデータは、当該業務委託の契約締結後に提供可能です。(例に挙げられたもののデータについては概ね提供可能です。)</p>